

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

No. 69

事務所 流山市平和台 2-4-3 広葉ビル 201
E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp

TEL・FAX 04-7159-3781
URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com

あまりに貧困な千葉県子どもの貧困対策推進計画案

貧困、生活困窮、格差拡大、このような言葉が日常使われるようになってしまいました。親の経済力が子どもの将来に影響する「貧困の連鎖」を断ち切らなければなりません。今、県は子どもの貧困対策推進計画を策定中です。すべての子どもが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指してと銘打った計画です。案を見ると、明確な目標は示されていません。各支援事業もこれまでの事業の繰り返しで、県として独自で頑張るといふ具体的な取り組みはありません。計画そのものが貧困です。

9月議会健康福祉常任委員会

2025年まで介護職員あと5万人必要

今、介護現場で働く人材の確保が厳しくなっています。千葉県も今からその対策をしっかりと行わなければなりません。
〈質問〉介護職員の充足状況と離職状況はどうですか。

〈答弁〉2013年度で67600人。離職状況は2014年度で18%。
〈質問〉2025年に必要とする介護職員の見込み数はどうですか。

〈答弁〉約11万5000人。
〈質問〉施設を建てても働く人がいなければ利用できません。県として介護人材確保の目標値を決め、そのための施策と予算の計画を立てるべきと考えますが、どうですか。

〈答弁〉県内54市町村に対して地域の実情に即したきめ細かい人材確保事業を取り組めるよう働きかけていく。職員の処遇改善のため介護報酬の引き上げについて国に働きかけていく。

親の経済力で子どもの将来が決まらない計画を

子どもの貧困対策計画案は、貧困の連鎖を断ち切ろうとする県の姿勢は感じられません。

2013年の国民生活基礎調査によると2012年の全国の子どもの貧困率は16.3%。実に6人に1人の子どもが貧困状態にあるわけです。
〈質問〉県の計画案の中に県独自で何か実施して行こうというものは見当たりませんが、どうですか。

生涯大学の学生数激減にストップを

〈質問〉生涯大学の関係で、6月議会で、「入学者の減少、退学者の増加の原因は何なのか」と聞いたら、退学者の増加については「健康上の理由、家族の介護」と言っていた。聞く限りでは、生涯大学の中身が期待外れだったということが非常に多いが、そのようなことは聞いていませんか。

〈答弁〉退学者の理由としては、生涯大学や関係者の話を聞く限り、「抗議形式による授業が多い、地域活動に繋がる実践的な授業内容になっていない、内容に面白くない」という指摘があったことから、これに対する対応が必要なのではないかと考える。

〈質問〉その対応策はどのようなものか。
〈答弁〉ひとつとして、来年度の新たな指定管理者の募集要項の中で、魅力的なカリキュラムにしていかなければいけないのではないかとこのことを思っている。その中では、演習や実習の増加、調理や陶芸の楽しみ

〈答弁〉支援が届かない方々に対して届くように支援。支援を必要とする方々や相談支援の窓口などの関係機関への周知を図る。個別支援事業を整理したガイドブックを作成し、関係機関に配布していく。
※具体的な事業がなく、貧困の連鎖をこれまでとおなじことをして

いて断ち切れるでしょうか。いつまで他人事県政を続けるのか。昨年、銚子市にある県営住宅で家賃滞納で立ち退きを迫られ、代執行の日に一人娘を殺してしまった母親がいました。追い出されたらこの母親はどこに行くのか。悲観しての事件という。

の部分地域活動学部の中に設定、二次次における学生や地域のニーズ踏まえたコース設定を、指定管理者の募集要項に盛り込み、対応していけたらと考えている。
※もつと現場の声を学生の声を県は聞いていく必要があります。卒業生、退学した方の声も必要です。12月議会で生涯大学の指定管理者は植草学園との提案がされています。学生の方はどう思うでしょうか。



11月6日 富山市にあるNPO法人「にぎやか」にて 常任委員会視察 高齢者、障害者、子ども、みんな一緒ににぎやか

無料法律相談

一人で悩まずご相談下さい

毎月第4土曜日午後2時～4時
平和台 2-4-3 社民党事務所
(できましたら事前にご連絡下さい)
相談日以外でも弁護士への相談を受け付けます。

法律相談 法律を必要とするどのような問題にでも直接弁護士が相談に応じます

市民相談 福祉、教育、環境、地域の諸問題など

04-7159-3781
(社民党事務所)

090-8431-8107
(小宮携帯)



12月28日 高橋副知事に社民党千葉県連合の新年予算要望を渡す

2014年度決算委員会から

2014年度決算審査特別委員会の審査が10月30日から11月17日まで行われました。県行政のすべてにわたる審査はハードでした。しかし、問題点も多く明らかになりました。やはり高齢者・児童の福祉には冷たく、幕張メッセ、かずさアカデミアパーク事業等には相変わらずお金をつぎ込み続けています。今回は健康福祉部、農林水産部、県土整備部での質疑を載せました。

健康福祉部

まだまだ足りない 特養ホームの整備 ワースト2位

〈質問〉2012年度から2014年度の県高齢者保健福祉計画の特別養護老人ホームの整備状況についてお答え下さい。

〈答弁〉3年間での特養整備達成率は91.1%。

〈質問〉特別養護老人ホームは非常に待機者が多く、91.1%は非常に悪く思います。現在の待機者数と高齢人口当たりの特養の定員は全国的に見てどうですか。

〈答弁〉待機者はこの4月から要介護3以上で現在13000人。高齢人口10万人当たりだと全国ワースト2位。

児童相談所は子ども の安全を最優先 する強い認識を

〈質問〉児童相談所に一時保護の後、家庭への引き取りの後、虐待される。中には虐待され殺されてしまうような事件が起きています。家庭引取り後の対応の課題は何ですか。

〈答弁〉2014年度、千葉県所管の6か所の児童相談所で一時保護が解除になった801人のうち家庭への引き取りは512人で63.9%。

市町村要保護児童対策協議会との役割分担を行い、切れ目のない支援を行うことが課題。

農林水産部

環境にやさしい 農業の推進を

〈質問〉ちばエコ農産物がまだまだ広まっていません。対応はどうですか。

〈答弁〉協力店が463店舗。2014年度卸売市場内のバイヤーや量販店におけるちばエコ農産物のPR。

〈質問〉有機農業の県の現状はどうですか。

〈答弁〉面積720ヘクタール、農家数420戸。
※ちばエコ農産物は2009年度をピークに横ばいです。エコ農業、有機農業に対する支援は大いに必要です。

減少し続ける酪農家 にとってTPPがさら に打撃

〈質問〉千葉県の酪農の現状はどうですか。

〈答弁〉2010年度の酪農家戸数は960戸。頭数は39600頭、生乳生産量25万4千トン。2015年度は749戸、33000頭、2014年度の生乳生産量21万9千トンと減少している。

県土整備部

土砂災害危険箇所 基礎調査にあと4 年以上

〈質問〉県内の土砂災害危険箇所の数は。

〈答弁〉9764箇所。

〈質問〉2014年度は土砂災害危険箇所基礎調査を実施していますが、その現状は。

〈答弁〉2015年9月末で完了した。箇所は4694箇所。

〈質問〉基礎調査はいつですか。

〈答弁〉最終的には2019年度末までには完了させるものとしている。

※2014年度基礎調査の予算は3億円でした。

おおたかの森地権者、 環境団体、地元との 意見交換風通しよく

〈質問〉県立市野谷の森公園、通称おおたかの森の2014年度予算執行額と内容は。

〈答弁〉用地費の予算額は2億4千万円。執行額は1億5000万円。内訳は用地買収。補償費の予算額は855万円。執行額は352万円。整備費の執行額は1300万円、修景池の設計。

〈質問〉用地買収の執行が低い。厳しいということですか。

〈答弁〉用地買収については地権者との交渉に時間を要しているため。※おおたかの森は流山のシンボルの存在ですが、県立公園としての保全が進んでいません。地権者、地元、環境団体、県、市の連携交流が必要です。

福島みずほです！

平和憲法の理念に沿った 「戦争をしない国」をめざします

■戦争法の廃止を目指します

立憲主義を破壊する戦争法の強行成立によって、平和国家の行く末が危ぶまれています。戦争法に基づく戦争準備を厳しく監視し、発動させない取り組みを進めます。集团的自衛権を容認した閣議決定の撤回と、戦争法廃止を求めます。

■「非核三原則」の法制化に取り組みます

日本国憲法の「平和主義」「国民主権」「基本的人権の尊重」の三原則を順守し、憲法理念の具体化のための法整備や政策提起をすすめ、平和憲法を変えさせません。「平和創造基本法」や「非核三原則」の法制化に取り組みます。

■「人間の安全保障」の理念が 大切です

社民党は「軍事力による抑止」という安倍政権の安全保障ではなく、北東アジア非核地帯と総合安全保障機構の創設をめざし、貧困を克服する社会開発、人権、女性支援、環境保全などに軸足を置いた「人間の安全保障」という考え方を重視していきます。

マイナンバー制度など、国による監視・管理強化をやめさせます。また特定秘密保護法の即時廃止を求め、「戦争できる国」を支える制度にも反対します。



住みたいと思える 千葉県づくり

2060年には2・5人に1人が高齢者

県は10月に人口ビジョンを発表しました。これからの千葉県はどうなるのか。人口は千葉県の経済産業、福祉、教育、防災、街づくり等々へと様々な影響を及ぼします。全国的に進んでいる少子高齢化。千葉県の2014年の高齢化率は25.3%。65歳以上人口の対前年増加率4.4%は全国2位。これは急速に高齢化が進んでいるということです。千葉県の人口の状況分析は現在

約620万人の人口が2060年には433.5万人、高齢化率は39.5%。
今回、目指すべき将来の方向として希望の見方を示した3パターンの予測が示されていますが、そのためには若い世代の結婚、出産、子育て、住居等の支援にかなり力を入れた県政にしなければなりません。今でも、保育所待機児童の解消、子どもの医療費助成制度の拡大、救急医療体制の充実等は強く求められています。